

☑平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 ( 新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持 )

1 事務事業の基本情報											
☑ 位置付けられている計画等で「その他の計画」が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。											
事務事業名	公立子育て支援センター運営管理経費			補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input checked="" type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分		一般会計
担当部	保健福祉部	担当課	こども課	担当係	支援	係	作成者	菊地	内線(電話番号)	1331	シート作成日
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市子ども・子育て支援事業計画)			根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 子ども・子育て支援法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市子育て支援センター運営事業実施要綱)							

2 事務事業の目的			☑ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。		
現状課題	年間を通してのイベントや、行事が変わり映えないものとなっていることもあり、職員間での意見交換や利用者の方の要望なども積極的に取り入れていくことが今後の課題。		誰・何を対象に	市内在住の乳児から未就学児童とその保護者・家族	
			どのような方法・手順で	支援センター、市内公立保育所等で、「子育て親子の交流の場の提供」、「子育てに関する相談」、「地域の子育て関連情報の提供」、「子育て支援に関する講習会等」を実施する。	
			望ましい状態	事業がマンネリ化にならず、利用者からの要望を取り入れ、企画等考案し、利用したい、参加したいという利用者が、リポートされるような事業となる。また、親子間、地域間の交流の場の提供により、子育てによる孤立感、不安感の解消に導く。	

3 事務事業の主たる成果指標											
☑ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく、具体的に記入してください。											
指標名	参加利用者数	単位	人	目標値	4000	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	4,500名以上あった利用者数が水害の年からその60%程度の利用者数に減少となり、それから緩やかにではあるが増加している。5ヶ年で利用者数の更なる増加を目指し、利用者数が90%程度まで回復するよう目指す。		

4 事務事業の実績 ㊦																		
☑ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																		
年度	平成27年度			平成28年度			平成29年度											
	業務名			業務名			業務名			活動量								
事務事業を構成する主な業務	①	ベビーマッサージ体験講習開催		2回	①	ベビーマッサージ体験講習開催		2回	①	ベビーマッサージ体験講習開催		2回						
	②	パネルシアター鑑賞開催		1回	②	保育所児童親子と観劇開催		1回	②	保育所児童親子と観劇開催		1回						
	③	親子コンサート開催		2回	③	親子コンサート開催		2回	③	親子コンサート開催		2回						
	④	おやつ作り講習計画・開催		1回	④	おやつ作り講習計画・開催		1回	④	おやつ作り講習計画・開催		1回						
	⑤	子育て講演会受講		1回	⑤	子育て講演会受講		1回	⑤	子育て講演会受講		1回						
	⑥	救命法講習受講		1回	⑥	パネルシアター鑑賞開催		1回	⑥	パネルシアター鑑賞開催		1回						
	⑦	保育所児童親子と観劇計画・開催		1回	⑦	親子制作あそび計画・開催		12回	⑦	親子制作あそび計画・開催		12回						
	⑧	親子制作あそび計画・開催		12回	⑧	自由開放		242日	⑧	自由開放		244日						
	⑨	自由開放		228日	⑨	育児・健康相談		242日	⑨	育児・健康相談		244日						
	⑩	育児・健康相談		228日	⑩	月案、年間計画等会議・協議			⑩	月案、年間計画等会議・協議								
	⑪	月案、年間計画等会議・協議			⑪				⑪									
	⑫				⑫				⑫									
目標値に対する実績値			人			目標値に対する実績値			人									
決算額	計	6,643,185 円	内訳	特定財源	4,968,000 円	一般財源	1,675,185 円	計	5,552,297 円	内訳	特定財源	4,026,000 円	一般財源	1,526,297 円				
	(住民一人あたりの行政コスト)			107.41148 円			(住民一人あたりの行政コスト)			91.30566 円			(住民一人あたりの行政コスト)			108.18791 円		

5 担当者評価 ㊧			☑ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。		
成果	目標未達成	内容	広報等の案内により支援センターの周知が定着し、地域の親子だけでなく、日中幼児を預かっている祖父母の方なども利用されている現況もあり、地域での子育て世帯間の交流・支援の場として広く周知されてきてはいるが、利用者数は水害の年に落ち込んでから増加はゆるやかである。		
問題点	行事やイベントで発生する謝礼等が、予算範囲内で受けていただけるものが限られ、同じ所や同じ人にお願している現状で、内容がマンネリ化となる原因にもなっている。事業自体の見直しをして、ボランティアなど幅広い分野で検討し、また、利用者の声を反映させたイベントなどが開催できよう検討していくことが今後の課題である。				

6 担当部長及び担当課長評価 ㊨			☑ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。		
事務事業の方向性					
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止					
評価理由	親子の触れ合いの場として、市民の方からも評価されている。今後も継続していきたいが、臨時職員の確保に苦慮しているため、何らかの工夫が必要となるのではないかと。				

7 実施計画 ㊩															
☑ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。															
年度	平成30年度			平成31年度			平成32年度								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●親子でのふれあいを考えたイベント、行事の計画・開催</li> <li>●コンサートや講習会、講演会等、子育ての中でのリフレッシュや振り返り、育児の楽しさを感じる内容の計画・開催</li> <li>●自由開放</li> <li>●育児・健康相談</li> <li>●月案、年間計画等・協議</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●親子でのふれあいを考えたイベント、行事の計画・開催</li> <li>●コンサートや講習会、講演会等、子育ての中でのリフレッシュや振り返り、育児の楽しさを感じる内容の計画・開催</li> <li>●自由開放</li> <li>●育児・健康相談</li> <li>●月案、年間計画等・協議</li> <li>●利用者アンケート・要望調査の実施</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●親子でのふれあいを考えたイベント、行事の計画・開催</li> <li>●コンサートや講習会、講演会等、子育ての中でのリフレッシュや振り返り、育児の楽しさを感じる内容の計画・開催</li> <li>●自由開放</li> <li>●育児・健康相談</li> <li>●月案、年間計画等・協議</li> <li>●利用者アンケート・要望調査の実施</li> </ul>								
	予算額	歳出	計	6,500 千円	歳出	計	6,841 千円	歳出	計	6,841 千円					
			特定財源	4,333 千円		特定財源	4,560 千円		特定財源	4,560 千円					
		歳入	一般財源	2,167 千円	歳入	一般財源	2,281 千円	歳入	一般財源	2,281 千円					
	計	6,500 千円		計	6,841 千円		計	6,841 千円							

8 財務アドバイザーの見解		
『常総市財政健全化計画』では、平成29~31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成28年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。		

9 行政改革懇談会(市民)の意見		
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。人材確保は今後ますます深刻になってくるので行政側としても大変であると思う。イベントや、行事のマンネリを心配しているようだが、対象者は毎年同じではないと思うので、良い事業は継続すべきである。		

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪		
事務事業の方向性		
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
評価理由	当センターは、地域子育て支援拠点事業として、乳児又は幼児及びその保護者が相互に交流するとともに、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う施設として設置したものである。このため、行事等については利用者の要望等を取り入れたいものを導入するなど市民の立場に立った運営をお願いしたい。	

11 事務事業の改善理由 ㊫		
☑ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。		
事業内容	「次も利用したい、是非行ってみたい。」と思っていただける地域の施設となるために、行事やイベント毎にアンケートを取り、反省点を検討、協議していく。	